

2026/27 WE LEAGUE Kracie CUP Section2
vs Nippon TV Tokyo Verdy Beleza



CHIFURE
AS ELFEN
SAITAMA

MATCHDAY PROGRAM



8

田中 結衣

「魅せる仕掛けと結果で勝利へ！」
どんな形でもゴールを決める

トップ下のポジションで積極的な仕掛けを繰り返し、チームの攻撃に大きな推進力を与えている田中結衣。WEリーグクラシエカップリーグステージ第1節のセレッソ大阪ヤンマーレディース戦では、1点ビハインドの場面で、華麗なターンからの絶妙パスで同点ゴールをアシストし、チームを逆転勝利へと導いた。

昨年8月、東洋大4年時にWEリーグ特別指定選手としてエルフェンでプレー。大学卒業後に正式加入し、今シーズンから背番号が

『26』から『8』へと変わった。開幕戦から連続でスタメン出場を果たし、スピードに乗ったドリブルや巧みなキックでチームに貢献。守備にも汗をかき、ピンチをチャンスに変える、素早いカウンターのカギを握る。

プロサッカー選手の兄2人、田中宏武（インドネシアリーグPercutatan Sepakbola Smanan）と田中渉（鹿児島ユナイテッドFC）を持つアスリート一家で育ったアタッカー。カップ戦連勝を狙う第2節の日テレ・東京ヴェルディベレーザ戦を前に、自身の原点や今季のプレ、家族の思い出、そして次節への思いを語った。

カップ戦第1節のC大阪戦では、相手を翻弄する鮮やかなターンからのパスで同点アシスト。見事な逆転勝利に貢献されましたね。

立ち上がりの早い時間に失点してしまっていたので、前半のうちに追いつくことができて本当に良かったです。相手のDFが3枚で、背後のスペースを取れるという印象があったので、そこを突くことができてきました。得点シーンを振り返ると、サイドの（大曽根）由乃からボールを受け取ったとき、（高橋）雛さんが私の後ろをまわっていくのが見えたんです。雛さんがゴール前で、シュートか中の選手を使ってくれたら良いなと思い、タメを作ってから足元へパスを出しました。雛さんがゴールを決めてくれて勢いに乗れました。

今シーズンは開幕から全試合に先発出場し、手応えを掴んでいるように見えます。好調の要因や日頃の準備で意識していることはありますか？

アタッカーなので毎試合「ゴールを決める」という強い気持ちを持っています。シーズン前の練習試合でもしっかり結果を残せましたし、開幕して試合をすることに調子も

上がってきた感覚がありました。始まってみると強い相手ばかりで難しい試合も多いですが、前節のアシストのように手応えは掴めているので、これからもっと得点という形でチームに貢献していきたいです。

ハードワークをして、ボールを奪ってからの即攻、ドリブルや長短のパスの使い分けなど、攻守に存在感を見せていますね。

どの試合も走らなければ勝てないので、チームのために走ることはエルフェンの全選手共通のベースだと思っています。その上で自分の持ち味は攻撃のアイデアや仲間との連携プレー、そしてドリブルだと思っています。特にペナルティエリア付近ではアイデアを出して勝負したいので、頭で難しく考えるというより、体が自然と反応して動く感覚を大切にしています。守備は見た目以上に頭を使う部分が多く、後ろの選手の声に耳を傾けながら動く必要があるので、90分間集中を切らさないことを意識しています。



大学時代からトップ下やサイドハーフなど前線の位置でプレーされていますが、ご自身のプレースタイルの強みはどこで培われたのでしょうか？

大学で試合に出られるようになってから、自分の強みであるボールタッチやドリブル、周りとの連携プレーについて、手応えをつかむことができました。特にプロの世界に入ってから、得点やアシストという「目に見える結果」を残すことの大切さをより強く意識するようになりました。

今シーズン、ご自身の中で掲げている目標はありますか？

やっぱり前線の選手なので、得点はどんな形であっても挙げたいですね。それによってチームの勝ち負けに関わってくるので。昨シーズンはもの足りない結果だったので、今シーズンはもっと得点を取りたいです。背番号が「8」になったので8ゴール以上を目指します。しっかりと点を取って、1試合1試合チームの力になりたいです。





田中選手といえば、兄の宏武さんと涉さんもプロサッカー選手という「アスリート一家」として知られています。幼少期は兄妹でどのように過ごされていたのですか？

兄たちは高校から寮生活をしていたので、一緒に過ごしたのは中学生まででした。兄ひとと私のひとが揃うと常にボールを蹴っていて、近くの公園に行って特訓をしていました。昔は私がキーパーでした(笑)。上の兄(宏武)とは対を、下の兄(渉)とは技術的なパスやキックをやっていました。それぞれこだわりが違って面白かったです。

お兄さんたちとは、プレーのタイプや性格面で似ている部分もありますか？

プレー面では下の兄に似ている部分が多いですが、性格やプレースタイルが三者三様で違いますね。今でもたまに会った時にプレーの相談をすることがあって、下の兄には自分のプレー動画を見せて「この動き出しのタイミングはどう？」と意見を聞いたり、上の兄にはメンタル面でのアドバイスをもらったりしています。

オフの日の気持ちの切り替え方や、おうち時間でのリラックス方法について教えてください。

私はオンとオフの切り替えがはっきりしているタイプですね。ただ、試合後は映像を見返して深く反省しすぎてしまう性格でもあります。うまくいった日は余韻に浸り、ダメだった日は早く切り替えたいと感じます。落ち込んだ時は実家に帰って、母の手料理を食べて元気をもらっています。

実家に帰った時に楽しみにしている料理や、好きなメニューは何ですか？

母の作るキーマカレーとシチュー、そしてトンテキ風のとんかつが大好きです。キーマカレーにはピーマン、人参、玉ねぎ、鶏肉か豚肉が入っているのですが、ピーマンを入れるのが珍しく、周りからは「ピーマン入れるの！」と驚かれます。私にとっては幼い頃からの定番で、それが美味しさの秘訣だと思います。兄たちも大好きな思い出の味です。とんかつも分厚い肉ではなく、薄いお肉が層になったミルフィーユ仕立てで、実家に帰る際はいつもリクエストしています。

クラシエカップ2戦目で対戦する日テレ・東京ヴェルディベレーザとは、昨季終盤の対戦で勝利しましたね。いいイメージはありますか？

ベレーザは技術の高い素晴らしい選手が揃うWEリーグトップクラスのチーム。ボールを保持する時間が長くて、チャンスも確実に作ってくる強い相手です。前回対戦した時も粘り強く守って、貴重なチャンスをものにして勝つという、1点の重みを感じた試合でした。

今シーズンのクラシエカップにかける思いや、目指す舞台について教えてください。

昨シーズンはグループステージ敗退という非常に悔しい結果に終わってしまったので、今大会にかける思いは強いんです。カップ戦は1試合勝ち切ることで上に進むことができます。決勝の素晴らしいピッチ、そして満員の観客の中でプレーすることを目標に、必ずそこまで勝ち上がりたいです。

ホームスタジアムの雰囲気や、熱い声援を送ってくれるサポーターの皆様の存在についてはいかがでしょうか？

いつも熊谷では、皆さんの声援が力になっています。ホーム開幕戦でINAC神戸レオネッサに勝って、ホーム連勝を狙ったAC長野パルセイロ・レディース戦はドローで悔しい思いをしました。次こそサポーターの皆さんと勝利の喜びを分かち合いたいです。前節のアウェイ戦でもサポーターの皆さんの声援がしっかりとピッチまで届き、大きなパワーになりました。皆さんのためにも絶対に勝ちたいです。

今シーズン、ホームで負けないのエルフェンです。ベレーザ戦に向けて、ファン・サポーターの皆様ヘッサーをお願います！

ベレーザ戦は、自分たちがじれすに守備から集中して入り、数少ないチャンスを確実に決め切ることで相手手を焦らせて、相手の攻撃をしっかりと封じ込めたいと思っています。自分の強みであるゴールやアシストでチームの勝利に貢献しますので、スタジアムで私たちと一緒に戦ってください。応援よろしくお願いします！

PARTNER

ちふれ

TOKYO
LOGISTICS
FACTORY

HIKARIMIR>i

do
Organic

donatural

A Y A K A

LOFTY

WEST

西武緑化管理

木村鉄筋工業

SINCE 1951 医療法人藤和会
TOMA HOSPITAL 藤間病院
TOMA HOSPITAL

東京富士交通

CAREE's Mate キャリーズメイト

港トラスト税理士法人

中央電材株式会社

愛和病院

スマイル観光バス
sightseeing bus charter system

株式会社 クラウンパッケージ

ヨカセ
ADD SYSTEM

東武トップツアーズ
TOBU TOP TOURS

co-op deli

LIVES
LIVE & LIFE
株式会社ライブズ

AKEBONO
株式会社アケボノ

飯能 日高 市内 狭山 郵便局

NEXT MATCH

HOME

WE
LEAGUE

Kracie CUP

10.4 vs 千葉L

13:00 K.O. @川越陸



AWAY

WE
LEAGUE

Kracie CUP

9.23 vs N相模原

14:00 K.O. @ギオンス

